

単元名

第2学年 NEW HORIZON

Unit2 Food Travels around the World

内容のまとめり

「書くこと」イ

1 「書くこと」における第2学年の目標

日常的な話題や社会的な話題等について、自分の経験や他教科等で学習したことに基付いた自分の考えや気持ちとその理由、また詳しい様子や特徴を表した事実等を、内容のまとめりに留意しながら、出だしや結び、具体例、対比、問いかけなどの文を効果的に使い、7文程度の正しい英文で書くことができる。

2 単元の目標

恵那駅に置く恵那市のおすすめレストランマップを作る活動において、読み手を惹き付けるために、出だし、結び、具体例、問いかけを効果的に用いて、自分がおすすめるレストランについて、自分の考えやおすすめる理由を書くことができる。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 (when, because, if, that) を用いた文の形、意味、用法を理解している。 ・接続詞などを用いて、おすすめるレストランについての自分の考えや理由を書く技能を身に付けている。 	<p>恵那駅に置く恵那市のおすすめレストランマップを作る活動において、読み手を惹き付けるために、出だし、結び、具体例、問いかけを効果的に用いて、自分がおすすめるレストランについて、自分の考えやおすすめる理由を書いている。</p>	<p>恵那駅に置く恵那市のおすすめレストランマップを作る活動において、読み手を惹き付けるために、出だし、結び、具体例、問いかけを効果的に用いて、自分がおすすめるレストランについて、自分の考えやおすすめる理由を書こうとしている。</p>

4 主な言語活動における必要な力と留意点

【スピーチ活動における必要な力】	【スピーチ活動における留意点】
<ul style="list-style-type: none"> ① 事実だけでなく、自分の考えを述べること ② 感想を伝えること ③ 流れを考え、まとまりのある文章構成にすること ④ 聞き手を意識して話すこと 	<ul style="list-style-type: none"> ① 対話活動をする中で、表現活動の幅を広げる ② 考えをまとめるための時間は確保するが、原稿を書く時間はとらないようにする ③ 発表後に書く時間を設けて、文章構成を確認する

5 展開案を含む単元指導計画

時間	主な言語活動	備考	知	思	態
1	扉, Preview ■単元の目標を理解することができる。 ①現時点でおすすめるレストランについて考え、既習事項を用いて紹介する。	・紹介する時にどのような表現を使えばよいのか、紹介に理由も含めるとよいことに気付かせる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確認に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。 </div>		
2	Scene1 ■ジョシュのスピーチを読むことを通して、接続詞 (when) を理解することができる。 ① “What is Josh talking about?” の答えを見つける。 ②自分が自由な時間にすることについての英文を書く。	・接続詞 when を使うことで「～した時に」と表現することができ、レストランをおすすめる時にも「～に行った時、～できる」等と活用できることに気付かせる。			
3	Scene2 ■朝美とジョシュの対話を読むことを通して、接続詞 (if) を理解する。 ① “What will Asami and Josh do next Sunday?” の答えを見付ける。 ②if を使って自分がおすすめるレストランに行って食べたい料理について書く。	・接続詞 if を使うことで「もし～なら」と表現することができ、「もし～したら、～できる」等、単元終末の活動に活用できることに気付かせる。			
4 【展開案】	Mini Activity ■ALT が楽しめる場所について考える活動を通して、when や if を正確に用いて、紹介したい場所について書くことができる。 ①ALT の要望と JTE が紹介したい場所について聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> Let's introduce about a nice restaurant. </div> ②紹介するためのメモを作成する。 ③メモを基に、生徒役、ALT 役に分かれて紹介し合う。 ④紹介した内容を書く。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> If you come to my town, go to Mimura. Mimura is a pasta restaurant. You can eat delicious dishes there. Meat sauce is popular. You will like it. If you visit Mimura, you will have a good time. </div>	・接続詞 when や if を用いることで、そのレストランを訪れた時や訪れることを仮定して、相手ができることを紹介できることに気付かせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ◆③において、紹介する場所についての写真を用いて紹介することができるようにする。 </div>	○		
5 6	Read and Think 1 ■ジョシュが朝美から借りた本を読むことを通して、接続詞 that を理解することができる。 ① “How did curry come to Japan?” の答えを見つける。 ②Round3 のメモを基に、カレーの歴史についての自分の考えを書く。	・I think (that)～を用いることで、「～と思う」と自分の考えを表現できるとに気付かせる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確認に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。 </div>		
7 8	Read and Think2 ■ジョシュの発表を読むことを通して、接続詞 because を理解することができる。 ① “What are other blends of different food cultures?” の答えを見つける。 ② 恵那市特有の料理について紹介文を書く。	・接続詞 because を用いることで「～だから」と理由を表現することができ、レストランをおすすめる理由も表せることに気付かせる。			

<p>9 【展 開 案】</p>	<p>Unit Activity ■おすすめレストランマップを作成する活動を通して、恵那市を訪れた外国人に向けて、自分がおすすめするレストランの紹介文を書くことができる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Let's write about your favorite restaurant for foreign people. </div> <p>①おすすめのレストランのメモを作成する。 ②ペアで伝え合う。 ③おすすめのレストランについて紹介文を書く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> Do you know <i>Saizeriya</i>? I think <i>Saizeriya</i> is a good restaurant for foreign people because you can eat many kinds of dishes. For example, hamburg steak is delicious. If you go to <i>Saizeriya</i>, you will have a wonderful time. Let's enjoy <i>Saizeriya</i>. </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介文の出だしに問いかけを含めることで、相手を惹き付ける文章を表現できることに気付かせる。 ・接続詞を用いることで、何かを紹介する時に、説得力のある紹介にするために、有効であることに気付かせる。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆②③において、ミラーリングを用いて、写真や紹介文を示し、紹介することができるようにする。</p> </div>		○	○
<p>10</p>	<p>単元終末の活動 ①班ごとに分かれ、マップを作成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間の紹介文を読むことで、紹介文を書く時に自分が使っていなかった表現に気付かせる。 		○	○
<p>後日</p>	<p>ペーパーテスト・パフォーマンステスト</p>		○	○	○